

案内

第24回JANSセミナー(WEB開催)

日時：9月15日(日)ライブ配信(Zoomウェビナー)/オンデマンド配信(予定) 後日
テーマ：変数選択の考え方を知ろう！因果推論のすすめ

プログラム：講演1「因果推論の基礎とDAGを用いた変数選択」佐藤俊太郎(長崎大学病院臨床研究センター講師)/2-1「説明モデルと予測モデルを用いた研究の実例」河野あゆみ(大阪公立大学看護学部地域包括ケア科学教授)/2-2「プロペンシティスコアを用いた研究の実例」佐藤一樹(名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻看護科学教授)/2-3「リアルワールドデータを用いた研究における変数選択」森岡典子(東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科看護先進科学専攻基盤看護開発学講座准教授)/総合討論

申込期間：9月10日(火)まで

申込方法：下記Webサイトの申込フォームより

参加費：会員、看護基礎教育課程(大学、短期大学、専門学校等)の学生は無料、非会員2200円(クレジットカード決済のみ)

※大学院生等は、会員または非会員のいずれかで申し込む

定員：500名(申込先着順)

問い合わせ先：日本看護科学学会事務局

E-mail：office@jans.or.jp

URL：https://www.jans.or.jp/modules/seminar/index.php?content_id=2

案内

第29回

日本糖尿病教育・看護学会 学術集会(ハイブリッド開催)

日時：現地会場 9月21日(土)～22日(日)、オンデマンド配信 10月中旬から11月予定

会場：国立京都国際会館(京都市左京区)
テーマ：糖尿病看護のカタチー伝承と創出

プログラム：基調講演「ケアのわざとその継承—守破離の知恵から」西平直(上智大学グリーンケア研究所)/特別講演「地域における糖尿病療養支援の強化」福井トシ子(国際医療福祉大学大学院保健医療学専攻看護学分野)/「AI・ビッグデータが拓く医療

の新しいカタチ」奥野恭史(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻ビッグデータ医科学分野)/「DX時代の診療・看護の新しいカタチ」宮田俊男(早稲田大学理工学術院)/教育講演「アウトカムの創出：研究方法から実装まで」中山健夫(京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野)/「超高齢社会で求められるCKD/DKD診療の現状と課題」久米真司(滋賀医科大学内科学講座糖尿病内分泌・腎臓内科)/「運動不足・糖尿病から始まるサルコペニア・フレイル」石井好二郎(同志社大学スポーツ健康科学部)/「CGMの基礎と実臨床での応用」山崎真裕(京都第二赤十字病院糖尿病内分泌・膠原病内科)/教育セミナー「JADENが創り上げてきた糖尿病透析予防看護の軌跡—それぞれの編み直しへ」青木美智子(千葉中央メディカルセンター看護部)/シンポジウム「マルチモビディティ時代のケア・コーディネーション」水野美華(原内科クリニック)、山崎優介(広島市立北部医療センター安佐市民病院看護部)、大橋奈美(医療法人ハートフリーやすらぎ)/「糖尿病患者のエンド・オブ・ライフケアを考える」杉本友紀(慶應義塾大学病院看護部)、宮田瑛美(淀川キリスト教病院看護部)、豊島麻美(武蔵野赤十字訪問看護ステーション)/「就労している糖尿病患者を支える新しい連携の創出に向けて」鍵本伸二(かぎもとクリニック)、八田告(八田内科医院)、木本知子(大津市保健所健康推進課)、渡邊拓人(阪急阪神ホールディングス株式会社)/「1型糖尿病の療養支援における新しいカタチー最新の知見を踏まえて」(日本糖尿病療養指導士(CDEJ)認定機構合同シンポジウム)前田泰孝(南昌江内科クリニック)、小出恵子(永寿総合病院糖尿病臨床研究センター)、上野美保(澤木内科・糖尿病クリニック)、角出孝子(舞鶴赤十字病院)、土田由紀子(東京女子医科大学糖尿病センター)/委員会企画シンポジウム「糖尿病療養支援におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)—「これからの時代」の療養支援を考えよう！」(国際交流委員会共催)Professor Sophia Hu (Department of Nursing, National Yang Ming Chiao Tung University), Dr. Zhang Ning (Nanjing Drum Tower Hospital, 水野美華(原内科クリニック)/ミニレクチャー「病みの軌跡」黒江ゆり子(関西看護医療大学看護学研究科)/「自己効力感」安酸史子(日本赤十字北海道看護大学看護学部)/「スティグ

マ」加藤明日香(東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻)/「看護における連続性」河井伸子(大手前大学国際看護学部)/「看護の教育的かわりモデル」河口てる子(聖隷クリストファー大学看護学部)/「エンド・オブ・ライフケア」谷本真理子(東京医療保健大学医療保健学部)/「セルフケア能力」本庄恵子(日本赤十字看護大学看護学部)/「ストレスとコーピング」任和子(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)/ワークショップ「看護師および患者教育に活用するファシリテーション」内藤知佐子(愛媛大学医学部附属病院総合臨床研修センター)/ほか

参加登録期間：[参加登録]11月18日(月)正午まで

参加登録方法：下記Webサイトの手順に沿って登録

URL：http://jaden29.umin.jp/registration.html

参加費：[参加登録]会員9000円、非会員1万2000円、学生4000円

問い合わせ先：運営事務局

株式会社インターグループ内

〒531-0072 大阪市北区豊崎三丁目20-1 インターグループビル

TEL: 06-6372-9345

Email：jaden29@intergroup.co.jp

URL：http://jaden29.umin.jp/index.html

案内

第29回

聖路加看護学会学術大会

日時：9月28日(土)

会場：聖路加国際大学(東京都中央区)

テーマ：看護のダイバーシティを拓く—守る価値観と変える価値観

プログラム：大会長講演「看護の多様な働き方の現状」野崎真奈美(順天堂大学大学院)/特別講演「変わらない看護の価値」菱沼典子(聖路加国際大学名誉教授)/シンポジウムA「働き方の多様性について考える」中村富士美(市立青梅総合医療センター)、大平智祉緒(株式会社Rings Care)、小平愛子・ミッシェル(Johns Hopkins Hospital)/シンポジウムB「看護として残すものと手放すものとは何か、これからの看護教育を考える」八木街子(自治医科大学看護師特定行為研修センター)、加藤木真

史(神奈川県立保健福祉大学), 西村礼子(東京医療保健大学・大学院)／ミニ講座「看護師が行う化粧ケアの実際」大平智緒(株式会社Rings Care)／「地域医療における訪問看護師の可能性」饗庭康太郎(株式会社Being TSUKASA 訪問看護ステーション)／「XR (Extended Reality) の活用が看護学教育にもたらすもの」合田友美(千里金蘭大学)

事前参加登録: 8月30日(金) 17:00まで
参加登録方法: 下記Webサイトの参加申込フォームより

参加費: [事前参加登録] 会員6000円, 非会員7000円, 大学院生3000円, [当日受付] 会員7000円, 非会員8000円, 大学院生3000円, 学部学生は無料
※大学院生, 学生は当日学生証を確認
問い合わせ先: 学術大会事務局
順天堂大学医療看護学部内
E-mail: 29slnr@gmail.com
URL: <https://sites.google.com/view/slnt29--test/>

案内

第18回 看護教育研究学会学術集会

日時: 10月19日(土)
会場: 日本大学文理学部百周年記念館2階国際会議場
テーマ: 変革の時代における看護教育—デジタルトランスフォーメーションと看護のこころ
プログラム: 学術集会会長講演 平川美和子(帝京平成大学ヒューマンケア学部教授)／特別講演「“看護”は教えることができるのか?」浅田匡(早稲田大学人間科学学術院人文科学部教授)／ほか
参加申込締切: 9月30日(月)まで
参加費: [事前申込] 5500円, [当日受付] 6000円, 学生(大学院生含む) 1000円
※学生は受付で学生証を提示
問い合わせ先: 看護教育研究会
E-mail: info@nihonkango.jp
URL: <http://nihonkango.jp/conference.html>

案内

第9回神戸看護学会学術集会 (ハイブリッド開催)

日時: 現地会場 10月26日(土), 一部オンデマンド配信
会場: 神戸市看護大学(神戸市西区)
プログラム: 集会会長講演「わかちあおう, 看護の価値と魅力を」林千冬(神戸市看護大学基盤看護学領域看護管理学分野教授)／記念講演「看護師は生きてきたように看護する—『できること』から『わかること』へ」宮子あずさ(看護師, コラムニスト)／研究報告／実践報告／交流集会／ほか
事前登録期間: 9月30日(月)まで
参加費: [事前登録] 会員2500円, 非会員3000円, [当日受付] 会員3000円, 非会員4000円, 学生(大学院生含まず) 500円
問い合わせ先: 学術集会事務局
〒651-2103 神戸市西区学園西町3-4 神戸市看護大学内
E-mail: gakujyutsu2024@kobeans.jp
TEL: 078-794-8080(代)
URL: <https://gakujyutsu.kobeans.jp/>

案内

第21回 日本循環器看護学会学術集会 (ハイブリッド開催)

日時: 現地会場 11月9日(土)～11月10日(日)／一部オンデマンド配信 11月27日(水)～12月25日(水)
会場: 日本赤十字看護大学広尾キャンパス(東京都渋谷区)
テーマ: 循環器看護のダイバーシティからの創造—ひろがる, うまれる
プログラム: 学術集会会長講演「循環器看護のダイバーシティからの創造—ひろがる, うまれる」三浦英恵(日本赤十字看護大学看護学部)／特別講演「医療ケアを問い直す—循環器看護への現象学的アプローチ」榊原哲也(東京女子大学現代教養学部)／「循環器疾患患者へのComfort Care—理論と実践をつなぐ」江川幸二(神戸市看護大学)／教育講演「緊急ACP」伊藤香(帝京大学医学部外科学講座Acute Care Surgery部門)／「腫瘍循環器学—がん患者の心血管イベントとチーム医療」志賀太郎(がん研究会有明病院腫瘍循環器・

循環器内科)／「構造的心疾患の治療とケア—TAVI・MitraCripでひろがる選択肢」林田健太郎(慶應義塾大学医学部循環器内科)／「災害時の循環器疾患をいかに予防するか—平時から看護師が知っておくべき知識と対策」菊尾七臣(自治医科大学内科学講座循環器内科学部門)／シンポジウム「先天性心疾患の移行医療」「循環器病患者の就労を支える」「循環器領域における特定行為研修修了者の活躍」「心不全緩和ケアの実際—外来, 病棟, 地域それぞれの役割」「循環器看護を可視化する—どのようにしてデータを作り, 政策提言につなげるか」水川真理子(神戸市看護大学), 井村真澄(日本赤十字看護大学看護学部), 小林志津江(広島市立安佐市民病院), 山田佐登美(川崎医療福祉大学看護実践・キャリアサポートセンター)／日本慢性看護学会との共催シンポジウム「病みの軌跡から循環器看護を再考する—慢性病をもつ人の長期的なセルフケア支援に焦点をあてて(仮)」／交流集会(公募&委員会企画)日本循環器看護学会コンベンションワーキング「心不全患者への看護を実践する看護師のコンベンションに関する活動報告」／教育セミナー／日本循環器看護学会設立20周年記念企画(市民公開講座／2023年度理事会企画)「日本循環器看護学会の社会貢献の展望」眞嶋朋子(千葉大学大学院／理事長), 寺田恵子(心臓弁膜症ネットワーク), 前村浩二(日本循環器連合リーダーシップ議長, 日本循環器学会渉外委員会(国内)委員長), 宮本亨(日本脳卒中医療ケア従事者連合理事長), 富山美由紀(医療法人社団ゆみの医療機関看護部), 鷲田幸一(兵庫県立尼崎総合医療センター)
参加登録期間: [前期] 9月19日(木)まで, [後期] 9月20日(金)～12月19日(木)
参加費: [前期] 会員1万円, 非会員1万1000円, 学生(大学院生を除く) 3000円, [後期] 会員1万1000円, 非会員1万2000円, 学生(大学院生を除く) 3000円
問い合わせ先: 学術集会事務局
日本赤十字看護大学看護学部内
〒150-0012 東京都渋谷区広尾4-1-3
E-mail: jacn2024@redcross.ac.jp
URL: <https://confit.atlas.jp/guide/event/jacn2024/top>

※掲載情報は2024年7月31日時点の内容です。学会開催の有無など, 最新の情報は主催元にご確認ください。